

編集方針

本CSRレポートは、持続可能な社会の実現に向けて当社グループが果たす役割、そしてどのような取り組みを行っているのかをステークホルダーの皆さまにお伝えする目的で作成しているものです。「CSRをまっとうすることは経営そのもの」という当社グループの考え方と、その実践に向けた取り組みをご理解いただけるよう、当社グループのCSRの取り組み全般を報告しています。

本CSRレポートでは、最新の事例を含め、特徴的な取り組みをピックアップするとともに、情報開示項目の拡充を目指しています。また、グループ各社の事例に関しては、各社独自のWebサイトでの開示情報を活かすべく、効果的なリンク誘導を行っております。

報告対象範囲

- 三井住友フィナンシャルグループ
- 三井住友銀行
- 三井住友ファイナンス&リース
- SMBC日興証券
- SMBCフレンド証券
- 三井住友カード
- セディナ
- SMBCコンシューマーファイナンス
- 日本総合研究所
- その他グループ企業
(みなと銀行、関西アーバン銀行等)

発行情報

- 報告対象期間
2013年度
(2013年4月1日～2014年3月31日)
※一部直近の活動や将来の見通し等を含んでいます。
- 発行時期
2014年9月
- お問い合わせ先
〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
電話：03-3282-8111 (代表)

参照ガイドライン

GRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン(G3.1)」を参考にしています。
なお、SMFGとして取り組むべき重点課題(マテリアリティ)についてはG4のフレームワークも活用しました。

※GRI(Global Reporting Initiative)：「サステナビリティレポート」の世界共通のガイドラインを立案し、普及させることを目的に、1997年に設立された国際的な団体。

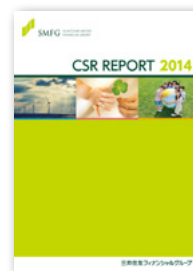
CSRコミュニケーションについて

当社グループは、CSRに取り組むうえで、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にしています。専門家や取引先、お客さまといった皆さまに向けて、下記の5つの接点をもって情報発信を行っています。

CSRレポート2014(PDF版：本レポート)

CSRの考え方やステークホルダーとの対話についてお伝えするとともに、2013年度に見直した重点課題(マテリアリティ)に沿って、取り組みの概要を掲載しています。

- ▶ Web <http://www.smfg.co.jp/responsibility/report/report2014.html>



CSRレポート2014各種データ集(PDF版)

SMFG各社のCSRに関する取り組み実績・計画、環境や従業員に関するパフォーマンスデータを掲載した、専門家の方向けのデータ集です。

- ▶ Web <http://www.smfg.co.jp/responsibility/report/report2014.html>



企業の社会的責任(CSR)サイト

SMFG各社のCSRページのポータルサイトとして位置付け、SMFGのCSR活動に関する網羅性の高い情報発信を行っています。

- ▶ Web <http://www.smfg.co.jp/responsibility/>



CSRコミュニケーションBOOK

お客さまとのコミュニケーションツールとして、重点課題(マテリアリティ)を中心にSMFG各社のCSR活動を、身近な視点で分かりやすくご紹介しています。

- ▶ Web <http://www.smfg.co.jp/responsibility/report/book/>



環境情報誌SAFE

取引先や法人のお客さま向けに、「くらしと地球と金融をつなぐ環境情報誌」をテーマに、環境ビジネスに関する情報を発信しています。

- ▶ Web <http://www.smfg.co.jp/responsibility/magazine/>

